

**製品名:** リボソームタンパク質 L31 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab17158

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用****希釈倍率** WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000**分子量****抗原情報**

遺伝子名	RPL31
別名	RPL31; 60S ribosomal protein L31
遺伝子 ID	6160.0
SwissProt ID	P62899
免疫原	抗血清はヒト RPL31 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 61-110

**背景**

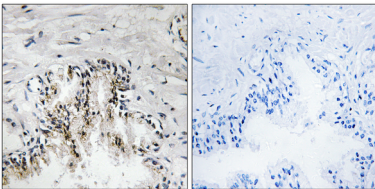
タンパク質合成を触媒する細胞小器官であるリボソームは、小さな 40S サブユニットと大きな 60S サブユニットから構成されています。これらのサブユニットは、4種類の RNA と約 80種類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。この遺伝子は、60S サ

プユニットを構成するリボソームタンパク質をコードしています。このタンパク質は、リボソームタンパク質の L31E ファミリーに属し、細胞質に局在します。家族性腺腫性ポリープでは、対応する正常組織と比較して、この遺伝子の発現レベルが高いことが観察されています。リボソームタンパク質をコードする遺伝子に典型的に見られるように、この遺伝子には複数の処理を受けた偽遺伝子がゲノム中に散在しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],類似性: リボソームタンパク質 L31e ファミリーに属します。 ,

## 研究分野

リボソーム;

## 画像データ



RPL31 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト前立腺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。